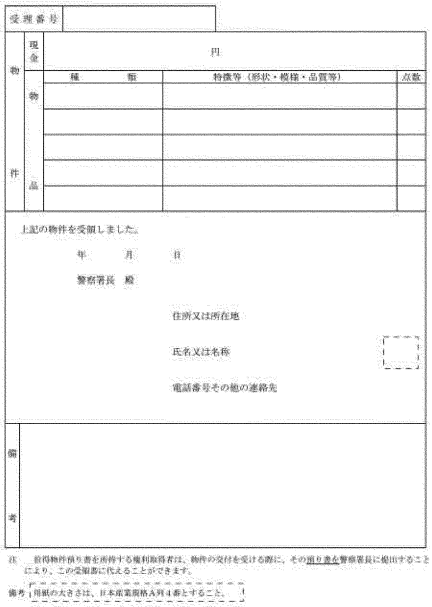
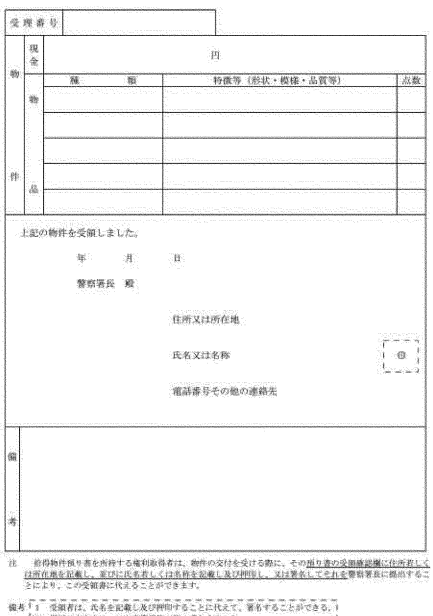
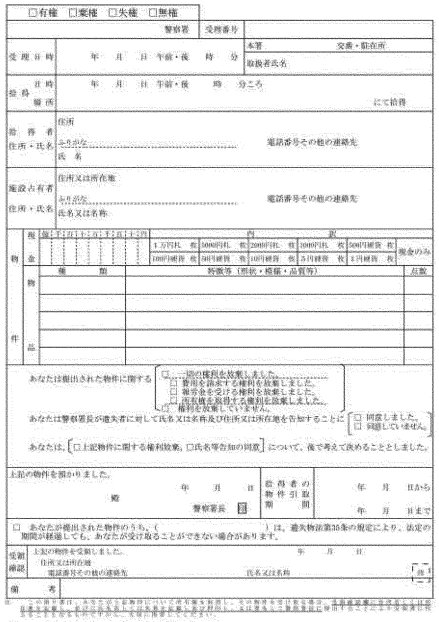
（遺失物法施行規則の一部改正）

第二十五条　遺失物法施行規則（平成十九年国家公安委員会規則第六号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改め、対象規定は、その標記部分が異なるものは改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正前欄に掲げる対象規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削る。

改正後	改正前
 別記様式第10号（第20条関係） 受　領　書 受理番号 物件　現金　円 種類　特徴等（形状・模様・品質等）　点数 上記の物件を受領しました。 年　月　日 警察署長　殿 住所又は所在地 氏名又は名称　㊞ 電話番号その他の連絡先 備考 注　拾得物件預り書を所持する権利取得者は、物件の交付を受ける際に、その預り書を警察署長に提出することにより、この受領書に代えることができます。 備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。	 別記様式第２号（第２条関係） 拾　得　物　件　預　り　書 □有権　□薬権　□失権　□無権 警察署　受理番号 受理日時　年　月　日　午前・後　時　分　本署　交番・駐在所　取扱者氏名 拾得日時　年　月　日　午前・後　時　分ころ 拾得場所　にて拾得 拾得者住所・氏名　住所　ふりがな　氏名　電話番号その他の連絡先 施設占有者住所・氏名　住所又は所在地　ふりがな　氏名又は名称　電話番号その他の連絡先 物件　現金　金額　内訳　1万円札　枚　5000円札　枚　2000円札　枚　1000円札　枚　500円硬貨　枚　100円硬貨　枚　50円硬貨　枚　10円硬貨　枚　5円硬貨　枚　1円硬貨　枚　現金のみ 物品　種類　特徴等（形状・模様・品質等）　点数 あなたは提出された物件に関する□……項の権利を放棄しました。 □ 費用を請求する権利を放棄しました。 □ 報労金を受ける権利を放棄しました。 □ 所有権を取得する権利を放棄しました。 □ 権利を放棄していません。 あなたは警察署長が遺失者に対して氏名又は名称及び住所又は所在地を告知することに□ 同意しました。□ 同意していません。 あなたは、□上記物件に関する権利放棄、□氏名等告知の同意について、後で考えて決めることとしました。 上記の物件を預かりました。　年　月　日　警察署長　㊞　拾得者の物件引取期間　年　月　日から　年　月　日まで □　あなたが提出された物件のうち、（　　）は、遺失物法第35条の規定により、法定の期間が経過しても、あなたが受け取ることができない場合があります。 受領確認　上記の物件を受領しました。　年　月　日　住所又は所在地　電話番号その他の連絡先　氏名又は名称　㊞ 備考 注　この預り書は、あなたが上記物件について所有権を取得し、その物件を受け取る場合に、警察署長に提出することにより、この受領書に代えることができるものですから、失くさないようにしてください。 備考　１　□記の欄は、該当する欄に○印を記すこと。 ２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。
 別記様式第10号（第20条関係） 受　領　書 受理番号 物件　現金　円 種類　特徴等（形状・模様・品質等）　点数 上記の物件を受領しました。 年　月　日 警察署長　殿 住所又は所在地 氏名又は名称　㊞ 電話番号その他の連絡先 備考 注　拾得物件預り書を所持する権利取得者は、物件の交付を受ける際に、その預り書の受領確認欄に住所若しくは所在地を記載し、並びに氏名若しくは名称を記載し及び押印し、又は署名してそれを警察署長に提出することにより、この受領書に代えることができます。 備考１　受領者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。 ２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。	 別記様式第２号（第２条関係） 拾　得　物　件　預　り　書 □有権　□薬権　□失権　□無権 警察署　受理番号 受理日時　年　月　日　午前・後　時　分　本署　交番・駐在所　取扱者氏名 拾得日時　年　月　日　午前・後　時　分ころ 拾得場所　にて拾得 拾得者住所・氏名　住所　ふりがな　氏名　電話番号その他の連絡先 施設占有者住所・氏名　住所又は所在地　ふりがな　氏名又は名称　電話番号その他の連絡先 物件　現金　金額　内訳　1万円札　枚　5000円札　枚　2000円札　枚　1000円札　枚　500円硬貨　枚　100円硬貨　枚　50円硬貨　枚　10円硬貨　枚　5円硬貨　枚　1円硬貨　枚　現金のみ 物品　種類　特徴等（形状・模様・品質等）　点数 あなたは提出された物件に関する□……項の権利を放棄しました。 □ 費用を請求する権利を放棄しました。 □ 報労金を受ける権利を放棄しました。 □ 所有権を取得する権利を放棄しました。 □ 権利を放棄していません。 あなたは警察署長が遺失者に対して氏名又は名称及び住所又は所在地を告知することに□ 同意しました。□ 同意していません。 あなたは、□上記物件に関する権利放棄、□氏名等告知の同意について、後で考えて決めることとしました。 上記の物件を預かりました。　年　月　日　警察署長　㊞　拾得者の物件引取期間　年　月　日から　年　月　日まで □　あなたが提出された物件のうち、（　　）は、遺失物法第35条の規定により、法定の期間が経過しても、あなたが受け取ることができない場合があります。 受領確認　上記の物件を受領しました。　年　月　日　住所又は所在地　電話番号その他の連絡先　氏名又は名称　㊞ 備考 注　この預り書は、あなたが上記物件について所有権を取得し、その物件を受け取る場合に、警察署長に提出することにより、この受領書に代えることができるものですから、失くさないようにしてください。 備考　１　□記の欄は、該当する欄に○印を記すこと。 ２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。